

兵庫県まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 2008年9月4日(木) 報告者 コープこうべ労働組合 浦井紀彰

開催日 2008年8月29日(金)～

開催場所 神戸ルーツパークホテル

参加者 JSD本部より 向園部長 兵庫県実行委員会より 浦井
連合兵庫より森本会長・辻事務局長他 各産別・地協役員
兵庫県選出国會議員、県会・各市町議会 議員 他 105名参加(主催者発表)

内容 ・今回、2日間にわたって「連合兵庫・地協合同政策研究集会」が開催され、産別からの事例報告として、JSDが進めている「まちづくり政策」について発表しました。

報告会では、向園部長から「なぜ産別がまちづくり政策を進めるのか」その目的やこれまでの具体的な取り組みについて説明があり、その上で現在進めている「県の強み・弱み」を中心に兵庫県の活動と事例報告を行ないました。



まとめ・感想

今回、事例発表を行なうきっかけとなったのは、6月に開催した県との意見交換会でした。会に参加した連合兵庫(政策担当)副事務局長から、JSDが進めている「まちづくり」政策について、「労働組合がさらに地域で必要とされる組織であるためにはどのような活動を続けていく必要があるのか、具体的にどう取り組めばいいのか、非常にいいヒントになった」とあらためて評価をいただいたからです。

この集会終了後も参加者から「非常にいい話を聞かせていただいた」「私たちが取り組めることはないか考えてみたい」との声をいただき、私たち自身のこれからの取り組みにむけても非常に力となる集会であったと思います。私たちの兵庫をさらに「元気！」にするため、これからも、さまざまな視点から取り組みを進めていきたいと思ひます。